

中日ニュース

シネスコ版

高野(新) = 22 No 376

新愛媛 = 22 No 204

No. 541

一、浩宮さまの遠足

—東京・小石川

きょうは「ナナルちゃん」が指折り数えて待った学習院幼稚園の遠足。
東京、小石川の東大理学部付属植物園に、ママの美智子さまといっしょに着くと、浩宮さまは「宮ちゃま、宮ちゃま」とお友達にとり囲まれニコニコ。八十人の全園児が各組ごとに記念撮影のあと、薄日のもれる林で遊戯。浩宮さまも大はしゃぎで鬼ごっこをしたり細引きをしたり……。美智子さまも目を細めておられました。このあと「ナナルちゃん」は愛用のバスケットからお楽しみ品の弁当を開いてママといっしょにお食事。こうして親子おそろいで初めての遠足を楽しみました。

120 OR

一、のんで踊って

—神奈川県・大山の酒まつり

このほど、神奈川県の大山阿夫利神社で盛大にお酒まつりが行なわれました。この日近郷近在から大勢の人達が押しかけ、神社は大変なにぎわいです。
二千二百有余年の歴史をもつ、この神社は、バッカスの神として古くから知られており、この日ばかりは天下ご免の酔いどれ天国。のんで踊って……。まことに結構な大山のお酒まつりです。

170 OR

アイモ風土記

一、開けゆく佐久の里

—長野

雄大な山波を見せている八ヶ岳。
その山麓を走る高原列車。行楽シーズンの到来で、若いハイカーたちで山麓の駅頭は賑わいます。

そして若い歌声ではずんでいる松原湖。しかし、これとは対照的に取り残されたように、ひっそりしている山麓の部落南牧村。

山の村人たちは、猫の類ほどの段々畠や水田での農作業に汗を流しています。
この換金作物に乏しい村では、なんとかして、この苦しみを打解しようと村議会を開いて対策を協議。ここに観光開発会社を誘致することに決定。この観光開発は、デュードランチと呼ばれ、この広大な山麓に明るくて健康的な総合娯楽場を建設しようというものなのです。

山を切り開くブルドーザー。ゴルフ場の建設にいまその開発が急ピッチです。そしてこの観光開発はいままでの沈滞的な村人たちの気持を一掃。明るく、新しい働き場を得て、毎日元氣よく働いているのです。

こうして、この観光開発は、この山麓の村、南牧村の将来に明るい希望を与えてくれることになったのです。

63/02

34/02